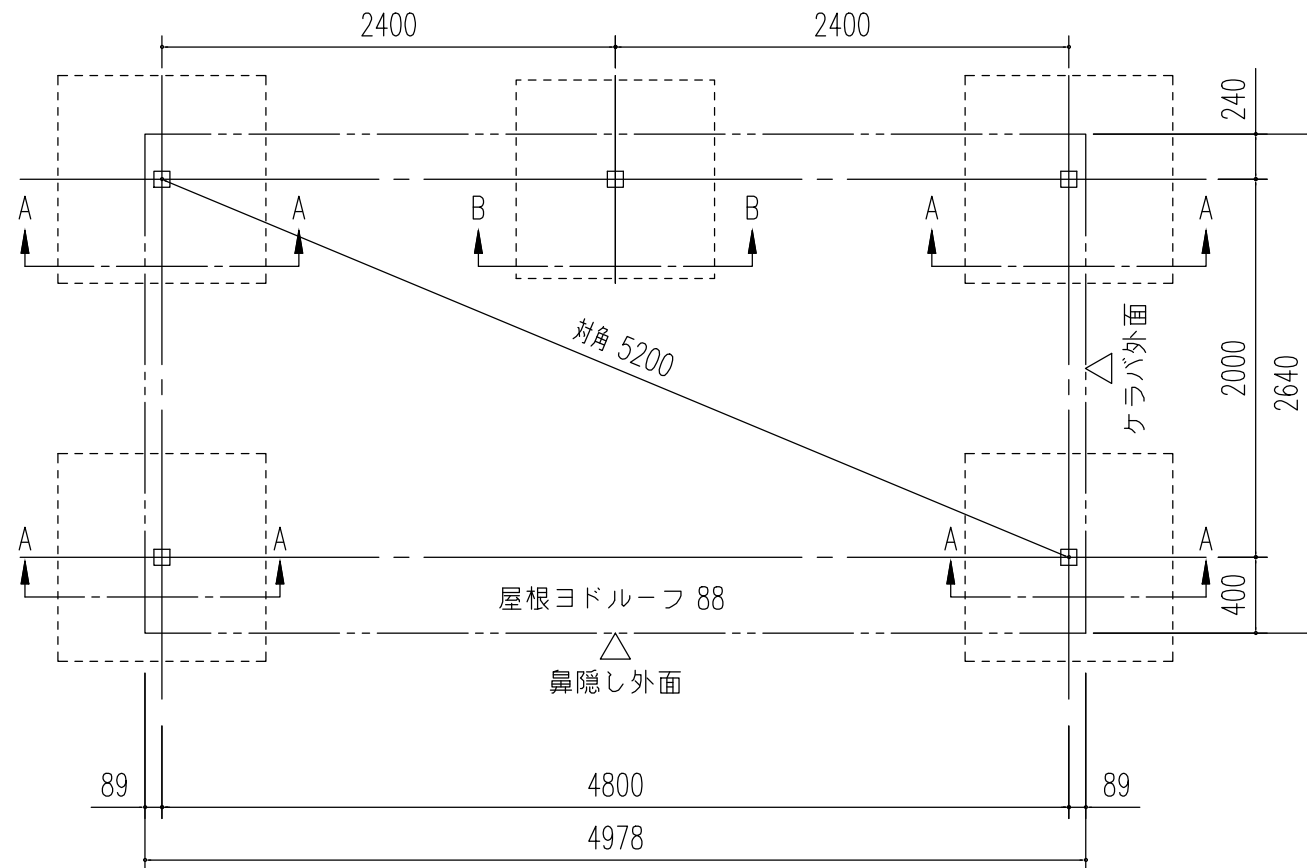
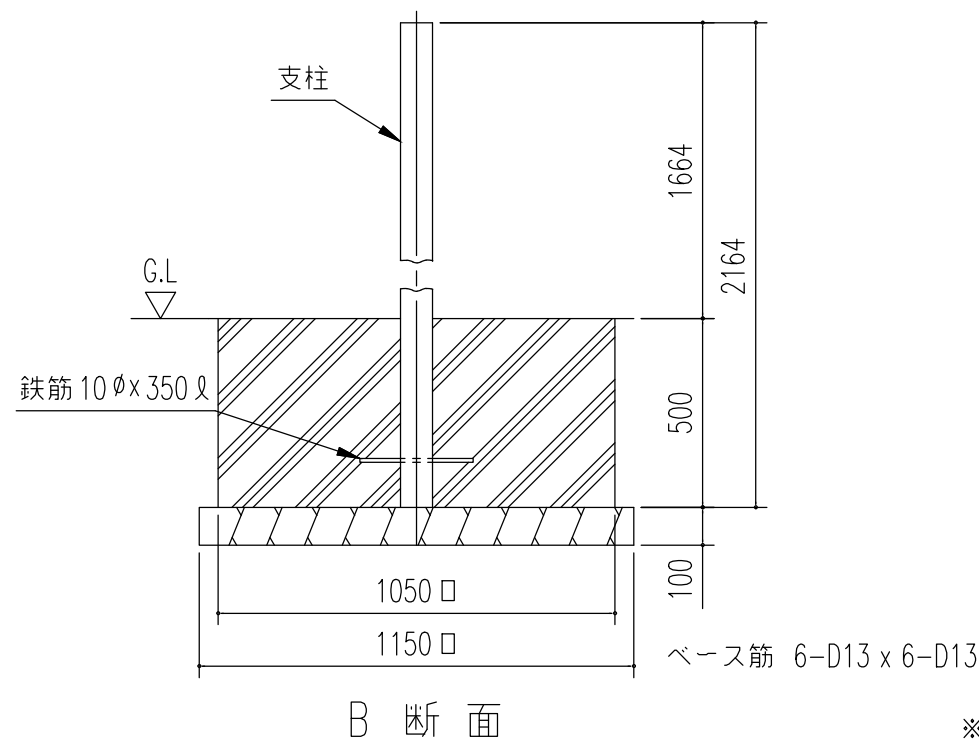
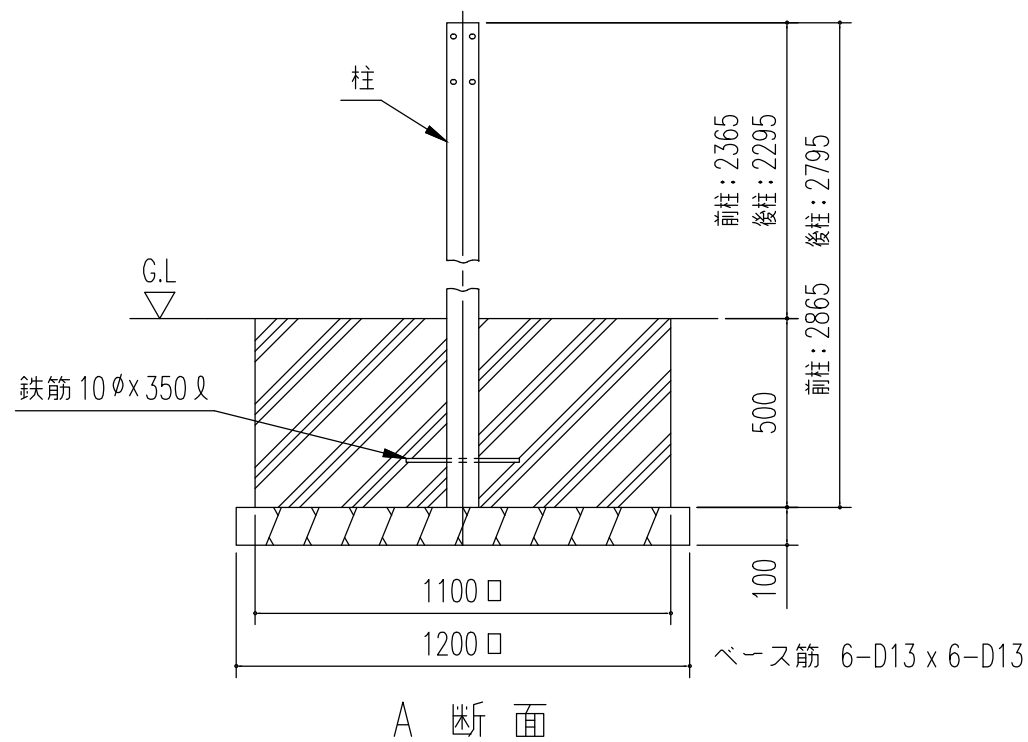




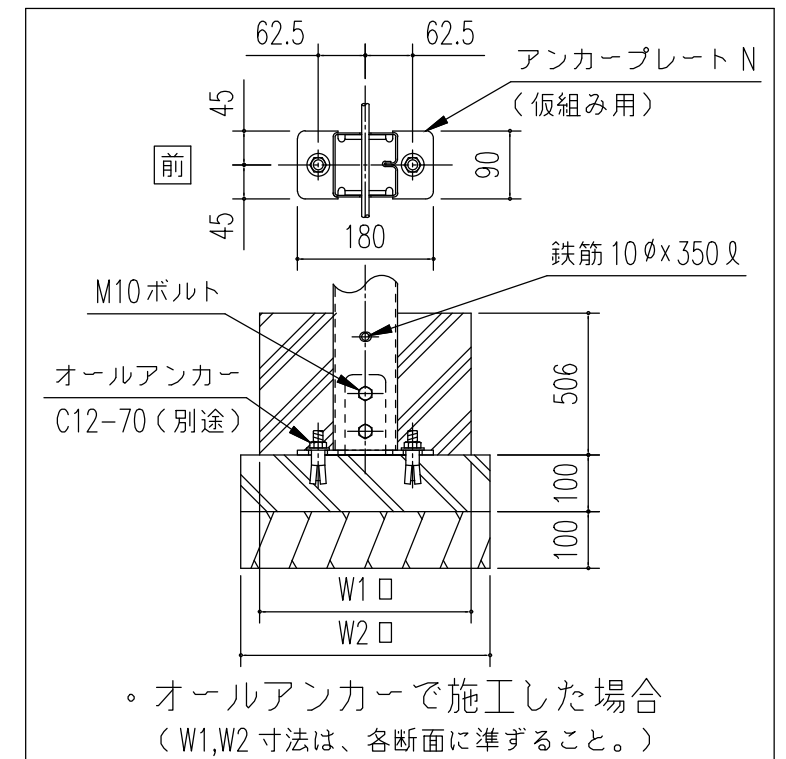
基礎伏図 (S=1/40)



基礎断面図 (S = 1/20)

構造耐力上主要な部分の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	□ — 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	149.7
支柱	□ — 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁	C — 220x92x25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—

構造耐力上主要な部分以外の部材				
部材表	形状	板厚	使用材料	
屋根	ヨドルーフ 88	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
鼻隠し・トイ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
上枠	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	
間柱	□ — 50 x 20	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
胴縁	□ — 70 x 48	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
堅トイ	60φ	—	< AAS樹脂 >	
アンカープレート (仮組み用)	—	6.0mm	JIS G3101 —般構造用圧延鋼材 SS400	
建築面積 9.6 m ² /棟			(開口柱芯寸法) × (奥行柱芯寸法)	



<下記条件での参考図>
(地耐力 50 kN/m² 以上,コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上)
(基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 Ⅲ)
注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注2) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

※仮組み用のアンカーボルト (W1/2 相当) 又はオールアンカー (C12 相当) 等は別途。

名 称	ヨドスモーキングエリア KTA 型	株式会社 淀川製鋼所
機種名	KTA-4826 型 <2/2>	